

令和7年度

はすだ

蓮田市立蓮田中学校

保育実習体験



第3学年

特色

- 本校では、家庭科の授業の一環として、9月に3年生を対象とした保育実習を行っている。地元の保育園や幼稚園を訪問し、園児とのふれあいや保育活動の補助を体験することで、子供の成長や発達について実感を伴って学んでいる。実習では、遊びや生活の支援に関わりながら、思いやりの心や責任感、相手の立場に立って考える力を育てている。地域と連携した実践的な学びとして、本校の特色ある教育活動の一つである。

生徒の感想

- 子供と実際に関わる中で、声かけ一つで反応が変わることに気付いた。
- 園児と遊ぶうちに自然と打ち解けた。子供の成長を支える保育の役割の大きさを知る貴重な体験になった。

成果

- 保育実習を通して、生徒は子供の成長や発達を実体験として学んだ。また、園児との関わりから思いやりや責任感が育ち、保育の仕事の大変さややりがい、命を預かる重みへの理解も深まった。